

宇部市生活交通協議会

平成20年3月17日設置
平成21年2月24日連携計画策定



宇部市

概要

宇部市は、平地部・中山間部を含む多様な地域特性を有している。特に中山間部において近年、少子・高齢化の傾向が顕著であり、今後はさらなる進行が予想されることからデマンド交通の実証運行を行う。

また、本市は環境共生都市を目指しており、その一環として自家用車から環境にやさしい公共交通機関への利用転換のための施策を実施する。

○中山間部における施策

- ①乗合タクシー(1台 10人乗り)、コミュニティバス(1台 15人乗り)の導入によるデマンド方式の実証運行
- ②デマンド交通の運行支援システムの開発

○待合環境施設整備

- ①大型商業施設の待合施設の整備
- ②地域コミュニティ核での待合施設の整備

○運賃施策

山口宇部空港と新山口駅間の往復割引切符の販売によるバス利用者の増対策

○公共交通の利用促進策の実施

- ①広告付き公共交通ハンドブックの作成・配布
- ②転入者用MMリーフレットの作成・配布による市への転入者への公共交通利用の動機付け
- ③新交通体系を導入する中山間地域での周知チラシの作成・配布
- ④UBEビエンナーレ(現代日本彫刻展)でのラッピングバスの運行

